

【日本体育協会総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン】

第83号 平成24年9月20日発行

このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。

配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。

現在の登録件数:4,373件

***** 目次 *****

【1】<特集> クラブの自己財源率を高めるには

アイデアと実績で「地域のしごと」を幅広く実施

(大森スポーツクラブさくら 秋田県横手市)

会費の見直しと新規会員獲得で自己財源率70%を達成

(伊那市総合型地域スポーツクラブ 長野県伊那市)

成長するクラブになるために必要とされること

(NPO 法人はちきたSC 東京都八王子市)

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ

File19 子ども達の才能や可能性を広げたい！

～総合型地域スポーツクラブ「サザンウインド」

(鹿児島県鹿屋市)～

【3】動画で伝えよう！<クラブ映像紹介>(NEW! 隔月連載)

「総合型地域スポーツクラブのある町」(9つのクラブの紹介)

～(9番目)Nスポーツクラブ(大分県)

学校と連携して部活動を活性化(16分)～

【4】東日本大震災被災地 応援情報

被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(福島県:前編)

～福島県浜通り地区の被災地クラブの活動状況～

【5】助成金情報(申込締切11月30日までのもの)

【6】メールマガジン次号(10月22日)の予告

お知らせ

九州北部豪雨災害支援プロジェクトのご報告

クラブネットフューチャーズミーティングの開催(10/19、東京都)

笹川スポーツ財団 国際フォーラム開催(11/17、東京都)

「総合型地域スポーツクラブ交流研究大会」の開催

(11/23～25、岩手県)

アクティブ・チャイルド・プログラム講習会のご案内

日本スポーツ少年団 50 周年記念寄付金募集について(12/31 まで)

あくしゅ、あいさつ、ありがとう

～ フェアプレイで日本を元気に！ ～キャンペーン

公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

【1】<特集> クラブの自己財源率を高めるには

総合型地域スポーツクラブの重要な課題に「財源」があります。

SC 全国ネットワークの調査結果(平成 24 年 3 月～5 月実施)では、

自己財源率が 7 割以上を占めるクラブは全体の約 3 割でした。

この「自己財源」は、「会費収入と参加料等事業収入」となっています。

特集では、自己財源率が 6 割以上を占めるクラブを 3 つ取り上げ、自己財源率を高める方法をご紹介します。

人口の少ない地域にある秋田県の事例、市内 5 つのクラブを統合した長野県の事例、専門的なプログラムで事業収入を上げている東京都の事例など、地域特性やクラブの方向性によって内容は異なりますが、自己財源率を高める様々な工夫ができることがわかりますよ！

アイデアと実績で「地域のしごと」を幅広く実施

(大森スポーツクラブさくら 秋田県横手市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9.tokushu_oomorisakura.pdf

会費の見直しと新規会員獲得で自己財源率 70%を達成

(伊那市総合型地域スポーツクラブ 長野県伊那市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9.tokushu_inashi.pdf

成長するクラブになるために必要とされること

(NPO 法人はちきた SC 東京都八王子市)

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9.tokushu_hachikita.pdf

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ

File19 子ども達の才能や可能性を広げたい！

～総合型地域スポーツクラブ「サザンウィンド」(鹿児島県鹿屋市)～

地域を巡るクラブ育成アドバイザーの肥えた眼で見出された「読者の皆様に、ぜひ知ってほしい！」キラリと光るクラブを、隔月でご紹介します。

今月は総合型地域スポーツクラブ「サザンウィンド」。鹿児島県のアドバイザー永田智和さんのおススメ・クラブです。

平成 15 年より住民への専門的な健康指導を提供してきた NPO 法人が、平成 21 年度から、総合型クラブ事業をスタートさせました。特に、幼児から小学生を対象に様々なプログラムを提供しています。

「好きなスポーツに出会った子ども達がスポーツを続けていける環境を提供したい」、そのための人材育成にも力を入れています。ぜひご覧ください！

文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9_series.osusume_kagoshima.pdf

永田智和さんのプロフィールはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/505/Default.aspx>

【3】動画で伝えよう！<クラブ映像紹介>(NEW! 隔月連載)

「総合型地域スポーツクラブのある町」(9つのクラブの紹介)

～(9番目)Nスポーツクラブ(大分県)

学校と連携して部活動を活性化(16分)～

この新連載は、総合型地域スポーツクラブへの関心や理解が深まる15～20分程度の映像を、毎回1本ずつ紹介します。

今月は、Nスポーツクラブ(大分県)。
少子化で中学校部活動の限界が生じています。子ども達が好きなおスポーツを続けられる環境づくりとして総合型クラブをつくりました。ナイター付きの照明グラウンドなど、25周年構想を進めています。研修・説明会などで、ぜひ活用ください！(2008年製作)。

映像はこちらから ～Nスポーツクラブ(大分県)～

http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid/778/Default.aspx#dv_5

【4】東日本大震災被災地 応援情報

東日本大震災から1年半が過ぎました。震災前の生活から一変した被災地では、今も大変な状況が続いています。引き続き、被災地域とクラブの状況をご報告します。今月、来月は福島県からの報告です。

被災地クラブの活動状況と復興へ向けて(福島県:前編)

～福島県浜通り地区の被災地クラブの活動状況～

浜通り広域スポーツセンターの愛川政弘さんに報告いただきます。大地震、津波、原発事故、4月11日の直下型の大地震。福島県の沿岸部にある「浜通り地区」は特に大きな被害に見舞われました。

原発周辺の双葉郡においては、全町村住民が避難を余儀なくされ、クラブの活動どころか、生活することもままならない状況に……。

自らも被災して大変な時に、クラブ関係者が住民のために尽力する

姿に、本当にクラブが必要とされている現状を再認識したと言います。
ぜひご覧ください！

詳細と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9_tohoku_aid_fukushima1.pdf

【5】助成金情報(申込締切 11 月 30 日までのもの)

赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」助成事業
第 9 次(9 月 28 日必着)

<http://www.akaihane.or.jp/er/p6.html>

「LUSH チャリティバンク助成」(毎月月末が応募締切)
東日本大震災復興支援(株式会社ラッシュジャパン)

<http://www.lushjapan.com/ethical/charitybank/>

平成 25 年度年賀寄附金配分助成申請公募(11 月 30 日まで)

<http://blog.post.japanpost.jp/csr/2012/08/12083125.html>

【6】メールマガジン次号の予告

<特集> 魅せる・伝えるチラシ・パンフレット(仮題)

<連載> 若手クラブ仕事人の夢メッセージ

わがクラブの人気プログラム、東日本大震災被災地応援情報

発行予定日: 10月22日(月)

お知らせ

九州北部豪雨災害支援プロジェクトのご報告

SC おおいたネットワーク(大分県総合型地域スポーツクラブ
連絡協議会)では、本年7月に起きた九州北部豪雨により、スポー
ツ用具を流された総合型クラブに対し、スポーツ用具の支援を行
いました。

詳しくはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.9.oshirase_SCoitonet.pdf

.....
.....

クラブネットフューチャーズミーティングの開催(10/19、東京都)

総合型クラブの仲間達、日本のスポーツの将来と一緒に語りたい人
なら誰でも参加できます。終了後、情報交換会も予定しています。
同じ志をもつ人同士の交流のチャンスとしてぜひご参加ください！
会場は日本大学文理学部1号館131教室、参加費1,000円です。

【第5回】10月19日(金)18:30~21:00

<ゲストスピーカー>

横浜国立大学教育人間科学部教授 海老原修氏

テーマ:『『スポーツ白書』のデータから見える総合型地域
スポーツクラブの課題~地域スポーツとトップスポーツの
好循環推進プロジェクトの拠点クラブの現状と課題~』

詳細と申込はこちらから

<http://www.clubnetz.or.jp/>

.....
.....

笹川スポーツ財団 国際フォーラム開催(11/17、東京都)

笹川スポーツ財団では、この度、世界最大規模のスポーツ・フォ
ー・オール普及・推進組織である国際スポーツ・フォア・オール協議

会(TAFISA)の協力を得て、「スポーツと子どもの未来」をテーマとした国際フォーラムを開催いたします。

11カ国の専門家による、子ども・青少年のスポーツ振興の取り組み事例報告やパネル・ディスカッションなど、興味深い話が期待されます。皆様ふるって、ご参加ください。

日時:平成24年11月17日(土)10時~16時

会場:東海大学校友会館(千代田区霞が関3-2-5霞が関ビル35階)

参加費:無料

プログラムの詳細・お申込みはこちらから

http://www.ssf.or.jp/seminar/seminar_1117.html

.....
.....

「総合型地域スポーツクラブ交流研究大会」の開催

(11/23~25、岩手県)

東北の4クラブが主催する、総合型地域スポーツクラブの可能性について、熱い思いをもつ仲間が集まり語り合う会を開催します。被災地クラブの視察もあります。この機会にぜひご参加を!

日時:11月23日(金)、24日(土)、25日(日)

場所:サンレック北上(岩手県北上市常盤台)TEL:0197-64-5500

内容:

[11月23日]10:00~北上駅発沿岸被災地クラブ視察、18:00~前夜祭

参加費 7,000円(交通費・飲食込)

[11月24日]9:30~スポーツ交流会(バレー、室内ペタンク)

12:40~講演 14:00~グループディスカッション、全体会

「総合型地域スポーツクラブの定義は間違っていたのでは」

18:00~情報交換会

参加費 5,000円(昼食・夕飲食込)

[11月25日]9:00~12:00 スポーツ指導法研修

「スポーツ指導法について」講師:長屋あゆみ

(特定非営利活動法人フォルダ副理事長)

参加費 1,000 円

申込み方法

必要事項を記載し、FAX でお申し込みください。

開催要項・申込書はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H24/H24.11.23-25_FOLDER_guide&entry.docx

申込み先、問い合わせ 実行委員会事務局 NPO 法人フォルダ

TEL:0197-63-2359 FAX:0197-63-5812

Email folder@kitakamicity.com

.....
.....

アクティブ・チャイルド・プログラム講習会のご案内

日本体育協会では、平成 20 年から 2 か年にわたり文部科学省の委託を受け「子どもの発達段階に応じた体力向上プログラムの開発」研究を実施しました。

現在は、その研究成果を踏まえて、子ども達の身体活動やスポーツ活動を促進するための資料を作成し、普及・啓発活動に取り組んでいます。

前年に引き続き、同プログラムの効果的な活用法の周知を目的とした講習会を全国 9 箇所で開催いたします。ご関心をお持ちの方は是非この機会にご参加ください。

参加申込方法等の詳細については、こちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/242/Default.aspx>

アクティブ・チャイルド・プログラムの詳細についてはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid/776/Default.aspx#guide08>

.....
.....

日本スポーツ少年団 50 周年記念寄付金募集について(12/31 まで)

日本スポーツ少年団は、1962 年(昭和 37)6 月 23 日に日本体育協会創立 50 周年記念事業の一環として創設されて以来、「スポーツによる青少年の健全育成」を活動の理念に掲げ、全国の多くの関係者に支え

られながら、半世紀にわたり青少年のスポーツ振興に尽力し、
2012(平成 24)年 6 月 23 日に創設 50 周年を迎えました。

この 50 周年を契機に、全国の多くの関係者と慶事を祝するとともに、
これまでのスポーツ少年団の歴史をたどり、後世にスポーツ少年団の
理念を継承し、今後のスポーツ少年団発展に資する事業の実施に向けて
寄付金を募集します。

詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/club/news/tabid/83/Default.aspx?itemid=2416>

.....
.....

あくしゅ、あいさつ、ありがとう
～ フェアプレイで日本を元気に！ ～ キャンペーン

日本体育協会では、社会におけるスポーツの価値をより高めていくこと、
スポーツ界を中心に「フェアプレイ」を社会全体に浸透させ、
日本を元気にしていくことを目的に「フェアプレイで日本を元気に」
キャンペーンを実施中で、専用 WEB サイトも公開しています。

おかげさまで本会加盟団体や総合型クラブ関係者・全国の指導者・
少年団関係者をはじめ多くの共感の声をいただいており、サイト
公開1年で「フェアプレイ宣言者」が約 5,500 名になりました。
これもひとえに皆様のご理解のおかげと深く感謝しています。

2016 年までにはフェアプレイ宣言者 100 万人を目指しています。
まだフェアプレイ宣言をされていない方はぜひ専用 WEB サイト上
でフェアプレイ宣言をお願いします。
なお、フェアプレイ宣言を行っていただくと宣言書のダウンロード
ができ、各種画像データをご自身のブログ等でもご利用いただけます。
ぜひご活用ください。

フェアプレイ宣言等、詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/fair/>

.....

.....
公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約 4,400 の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料で送らせていただきます。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしくお願いたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの中央にある
「総合型地域スポーツクラブ」をクリック
- 2) 下段の「メールマガジン」をクリック
- 3) 「登録・退会」をクリック
- 4) 「登録する」をクリック
- 5) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力(2回)
- 6) 登録確認画面へ(完了)

メールマガジンの登録(無料)はこちらから簡単にできます。
周りの方にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/516/Default.aspx>

メール配信サービスのご案内

メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/515/Default.aspx>

お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度

退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

当メールは送信専用で配信されており返信できません

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved